



土屋 知紀  
日本共産党

### 普通教室への空調設備の設置は

**問** 今年猛暑日が続いた。7・8月の教室内の最高気温、平均気温と、教室内の温度が28度以上になった場合の対応は。本市は、23年度に全教室に扇風機を設置したが、扇風機では室温を下げることはできない。

小中学校の教室へのエアコンの設置費用は一教室当たり約230万円とのことだが、計画的に全教室へ空調設備を設置することを求める。

**答** 夏休み前の報告では、10時の平均値は30・4度、14時の平均値は31・4度で、最も高かった温度は34・1度であった。各学校では、校内に温度計を設置し、暑さ指数による危険度を黒板に表示している。引き続き、扇風機のほかグリーンカーテンなどの自然を利用した暑さ対策を実施するなど、児童生徒の健康管理に努める。

ると、福祉、教育の専門家による対応が必要と考えるが。

**答** 警察署外に設置されたことで、立ち直り支援を必要とする少年の居場所、受け皿としてのサポートルームの活用が図られ、青少年センター、教育委員会や警察など関係機関が相互に連携して、専門的知識や技能を有する関係者を交えてケース会議を開催するなど総合的で効果的な施策を推進できると考える。



高木 武志  
日本共産党

### 少年サポートセンター開設について

**問** 9月2日からエフピコRiMに、少年相談活動等を行う少年サポートセンターが開設された。体制は、警察関係者12名が常駐し、青少年センターや教育委員会の職員は随時、対応するものである。非行要因から見



須藤 猛  
新政クラブ

### 内港地区の異臭対策は

**問** 異臭を放つ福山港内港の海域環境の改善に向けて、約3年間の実証実験を進めているが現状と今後の取り組みは。

**答** 国土交通省、県と連携し、23年から石炭灰造粒物を用いた環境改善実証試験を行っている。硫化水素が減少し、異臭について

て一定の効果が確認されており、10月ごろを目途に、改善に向けた提言の取りまとめを行う。また、地元企業が、鉄鋼スラグを用いた実証試験を行い、同様の効果が確認されたことから、改善手法について県などに提案すると聞いている。



モニタリング調査のための採水の様子



藤田 仁志  
無所属

### 100万本のばらのまちづくりについて

**問** 春日池公園の再整備の計画に、地元でも市と協力して公園づくりをしたいという声が上がっている。協働のまちづくりの一環として、地元も協力できないか。

**答** 整備は、今年度実施設計を

行い、26年度から2年間で工事を行う予定で、ばら花壇の一部は市民協働を基底に設計したいと考えている。



ばら花壇の整備を行う  
春日池公園

※暑さ指数：温度、湿度、日差しの強さの3要素で暑さの体感を示す指標。「注意」「嚴重警戒」「危険」などの段階がある。